

身を守るために / 今から準備できる

STEP 3 家族と避難行動を話し合おう

①避難所以外で避難できそうな場所
(自宅の上階、親戚・知人の家など)

②避難するときの持ち物
(リュックに入れるなど、すぐに持ち出せるようにしておく) ※太字は感染対策用品

- マスク(ない人はハンカチやタオル)
- 消毒液(石けん)、ウエットティッシュ、体温計
- 上履き(スリッパ) ごみ袋
- 水、食料、薬、生活用品 衣類、おむつ
- 携帯電話、モバイルバッテリー
- 懐中電灯、携帯ラジオ、電池
- 身分証明書、お金、通帳、はんこ など

③雨が強くなる前に準備すること
(病院に薬をもらいに行く、携帯電話・モバイルバッテリーを充電するなど)

④避難するときに気を付けること
(ガスの元栓を閉めブレーカーを切る、動きやすい服に着替える、近所の高齢者に声をかけるなど)

自宅で避難することも想定して、上階に家庭内備蓄を用意しましょう。避難所へ移動するときは夏場でも長袖長ズボンを着用し、傘やつえなどを使って足元の危険を調べながら歩くと安全ですよ。



家庭内備蓄について

あなたの避難計画



浸水深が10cm以上のときに車を使うと、車内に閉じ込められるなど危険です。避難時はなるべく車を使わないようにしましょう。

いつ 警戒レベル3「高齢者等避難」 警戒レベル4「避難指示」

なにで(移動手段)・どのように

どこへ(避難場所)

移動時間

へ逃げます! 約 分

災害情報を入手しよう

テレビやラジオ、新潟市ホームページのほか、次の手段でも情報を受け取れるようにしておきましょう。

●にいがた防災メール

避難のお知らせや大雨・大雪情報、震度5以上の地震情報などがメールで届きます。



登録はこちら

●新潟市危機管理防災局 Twitter

避難情報などを随時発信しています。



フォローはこちら

●新潟市LINE公式アカウント

避難情報が受け取れるほか、避難所やハザードマップ、防災対策について調べることができます。



友だち登録はこちら

地震への備えも忘れずに

昭和39年の新潟地震の発生日時に合わせて、6月16日(木)に全市一斉地震対応訓練を行います。

固危機対策課 (☎025-226-1146)

スマートフォンは
こちらから▶



●地震対応訓練(13時2分) 身を守る行動を取る

地震の発生を想定し、まずはその場で身を守る行動を取りましょう。揺れが収まったら慌てずに火の始末をし、いつでも避難できるよう玄関のドアや窓ガラスを開けて避難経路を確保しましょう。

●情報伝達訓練(13時3分) 緊急速報をメールなどで一斉配信

実際の災害時と同じ方法で情報を配信します。自分がどのような手段で情報を受信できるか確認しましょう。

こと

STEP 1 水害の危険性を「ハザードマップ」で確認しよう

洪水ハザードマップ ※地図に示した内容は実際とは異なります

● A 高校

● B 小学校

ハヤトくんの自宅

浸水深

- 3.0~5.0m
- 0.5~3.0m
- 0.5m未満

● 指定避難所

◆ アンダーパス (道路冠水が想定される箇所)

まずは、自分の住む地区の総合ハザードマップを見て、大雨による水害の危険性を確認しましょう。

僕の家は洪水ハザードマップの浸水予想が濃いピンク色だ!川があふれたら家が水に漬かっちゃうなんて知らなかったな。いざというときはA高校かB小学校に避難すればいいんだね。



新潟市在住
ハヤトくん

◆マークの場所は水があふれて通れなくなるかもしれません。慌てず避難できるように、今のうちから避難所までの移動経路を考えておきましょう。

また、浸水した道路の側溝やマンホールに気付かず落ちてしまったという事例があります。避難所までの経路に転落の危険がある箇所がないかなども、日頃からよく確認しておきましょう。



防災士
藤井りか子さん

STEP 2 「避難情報」を知って、避難するタイミングを考えよう

高齢者や妊婦など移動に時間のかかる人は、警戒レベル3「高齢者等避難」が避難のタイミングです。警戒レベル4「避難指示」が出たら、全員がすぐに避難してください。警戒レベル5「緊急安全確保」の状態では安全な避難ができない可能性があるため、すぐに命を守るための行動を取ってください。



僕はおじいちゃんと一緒に住んでいるから、警戒レベル3で家族と避難を始めるよ!



大雨のときは、避難情報をすぐ受け取れるようにテレビやインターネットを小まめに確認しましょう。感染症などの対策として、自宅の上階や親戚・知人の家など避難所以外の避難場所も検討してください。

警戒レベル5 緊急安全確保 命の危険。直ちに安全確保

〜<警戒レベル4までに必ず避難!>〜

警戒レベル4 避難指示 危険な場所から全員避難

警戒レベル3 高齢者等避難 危険な場所から高齢者などは避難

警戒レベル2 大雨・洪水・高潮注意報(気象庁) ハザードマップなどで避難行動を確認

警戒レベル1 早期注意情報(気象庁) 最新情報に注意

※地震・津波の場合、警戒レベルは出されません